

保護者の皆様へ【給食後の歯みがきについて】

給食後の歯みがきの実施

江戸川区立小中学校で、「給食後の歯みがき」を実施します。給食後の歯みがきを通じて、歯みがき習慣を身に付けることにより、児童・生徒のむし歯罹患率を下げることを目的としています。

歯ブラシと、コップの持参にご協力をお願いいたします。



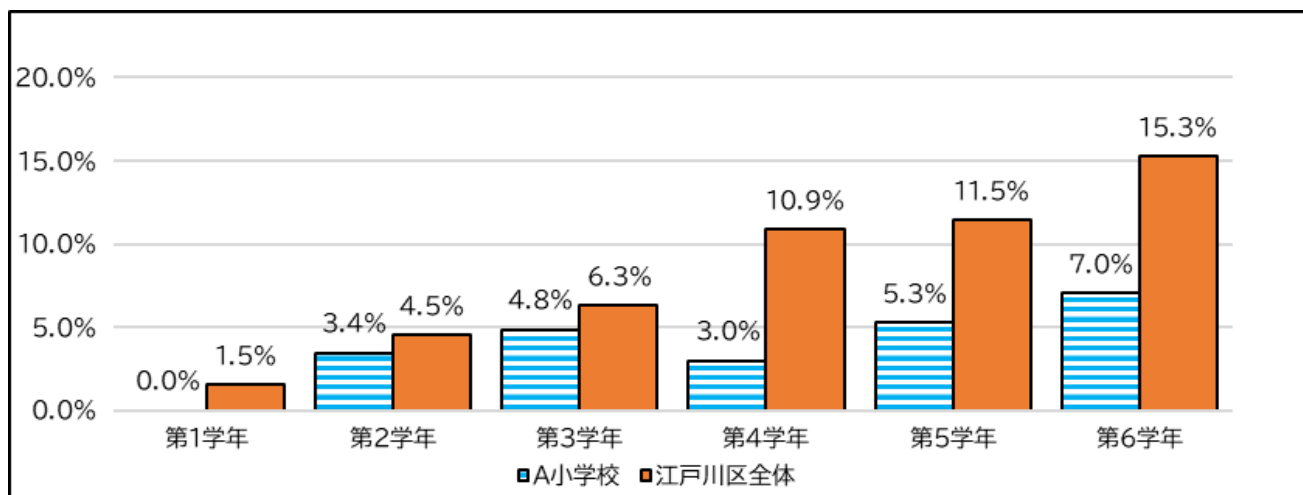
歯みがき習慣の重要性

歯みがきをすることでむし歯や歯周病を予防することができます。また、ウイルスが口腔内から体の中に入ることを予防することができますといわれています。感染症の予防には、「手洗い」「うがい」「**口腔内の健康管理**」が大切です。給食後の歯みがきを行い、口腔内の衛生を保つことが重要です。また、**ご家庭でも継続して歯みがきに取り組むことにより、歯みがき習慣の定着**が期待できます。歯みがき習慣が定着すると、将来にわたり健康な歯を維持することができると考えられます。



給食後の歯みがきの効果

給食後に歯みがきを実施している A 小学校は、永久歯にむし歯のある児童の割合が少ないです。



永久歯にむし歯のある児童の割合（令和6年度歯科健診結果）

「給食後の歯みがき」実施に関する詳しい内容は、各学校にお問い合わせください。



江戸川区教育委員会事務局
学務課 給食保健係 電話 03-5662-1626（直通）

ハチマルニイマル
8020 推進キャラクター
「リッパー」